

## 2025年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2025年2月10日

上場会社名 株式会社 トラスト 上場取引所 東  
コード番号 3347 URL https://www.trust-ltd.co.jp  
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 川村 賢司  
問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理部長 (氏名) 野木森 直樹 TEL 052-219-9058  
配当支払開始予定日 —  
決算補足説明資料作成の有無：無  
決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

## 1. 2025年3月期第3四半期の連結業績（2024年4月1日～2024年12月31日）

## (1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期第3四半期	36,273	21.6	2,704	29.1	2,518	22.0	885	15.8
2024年3月期第3四半期	29,821	19.0	2,095	23.7	2,064	14.6	764	△20.8

(注) 包括利益 2025年3月期第3四半期 1,675百万円 (20.6%) 2024年3月期第3四半期 1,389百万円 (△7.7%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期第3四半期	34.21	—
2024年3月期第3四半期	29.55	—

## (2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	百万円	百万円	百万円	%	%
2025年3月期第3四半期	57,614	16,425	16,425	16,425	18.1	18.1
2024年3月期	50,134	15,076	15,076	15,076	19.2	19.2

(参考) 自己資本 2025年3月期第3四半期 10,402百万円 2024年3月期 9,631百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期	—	3.00	—	3.00	6.00
2025年3月期	—	3.00	—	—	—
2025年3月期（予想）	—	—	—	3.00	6.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

## 3. 2025年3月期の連結業績予想（2024年4月1日～2025年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	44,500	8.3	3,060	8.7	2,900	3.3	1,130	1.4	43.67

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：無  
新規 一社 (社名) 一、除外 一社 (社名) 一

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

詳細は、添付資料P. 8「四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(会計方針の変更)」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2025年3月期3Q	26,950,000株	2024年3月期	26,950,000株
② 期末自己株式数	2025年3月期3Q	1,073,100株	2024年3月期	1,073,100株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2025年3月期3Q	25,876,900株	2024年3月期3Q	25,876,900株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 当四半期決算に関する定性情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	7
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(会計方針の変更)	8
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	8
(セグメント情報等の注記)	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用や所得環境の改善により、経済活動の正常化が進み、インバウンドの拡大や個人消費の増加によりゆるやかに回復しつつあります。しかしながら、長期化している地政学的リスクやそれらに起因した物価上昇や為替の乱高下の影響により、市場を取り巻く環境は依然として先行き不透明な状況が続いております。

このような状況のなか、当社グループは、海外市場をターゲットとしている中古車輸出事業、国内で安定的な成長を続けるレンタカー事業、さらに南アフリカ共和国において海外自動車ディーラー事業の3つの事業を行っており、安定的で収益力のある事業体の構築を目指しております。

その結果、当第3四半期連結累計期間における業績は、売上高36,273百万円(前年同期比21.6%増)、営業利益2,704百万円(前年同期比29.1%増)、経常利益2,518百万円(前年同期比22.0%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益885百万円(前年同期比15.8%増)となりました。

#### ① 中古車輸出事業

中古車輸出業界においては、アラブ首長国連邦、ロシア、モンゴルといった主要輸出先のみならず、全体の輸出量が前年同期と比べ、著しく減少しております。為替相場は、10月より円高基調から円安基調に再び推移しているものの、引き続き経済制裁や輸出規制の影響は大きく、当第3四半期連結累計期間における業界全体の輸出台数は118.6万台(前年同期比2.5%減)となりました。このような状況のなか、当社は販売サイトのリニューアルやセール等の施策を図り、主力であったアジア地域から新たにヨーロッパ地域、オセアニア地域の販路拡大に注力し、当社グループの輸出台数の合計は4,340台(前年同期比17.6%増)となりました。

その結果、当第3四半期連結累計期間における業績は、売上高9,033百万円(前年同期比7.1%増)、営業利益88百万円(前年同期比49.9%減)となりました。

#### ② レンタカー事業

レンタカー業界においては、再び国際間の移動も活発化しており、インバウンド観光の爆発的な増加に伴い、レンタカー需要はますます高まっております。これに伴い、事業者数、登録台数も引き続き増加しており、業界内の競争も激しさを増しております。このような状況のなか、当社グループは、当期においてイオンタウン四日市店(三重県)にスマートカウンターを設置し、直営店の旭川店(北海道)、立川店(東京都)等6店舗、F C店の徳島北島店(徳島県)や栃木宇都宮店(栃木県)等5店舗を新たに开店し、直営店及びF C店の総店舗数は136店、総保有台数は22,023台(前年同期比16.5%増)となり、売上高、営業利益ともに前年同期を大幅に上回りました。その結果、当第3四半期連結累計期間における業績は、売上高18,119百万円(前年同期比23.2%増)、営業利益2,428百万円(前年同期比37.2%増)となりました。

#### ③ 海外自動車ディーラー事業

南アフリカ共和国においては、IMFによる2024年の南アフリカ予測成長率が1.1%とさらに引き上げられ、失業率も若干の改善が見られ、自動車需要は高まっているものの、政策金利は8.25%から7.75%と二度にわたり引き下げられ、高インフレ、水道や電力、物流インフラ等の懸念を払拭するまでには至らず、2024年1-12月期の新車販売台数は51.6万台(前年同期比2.3%減)となりました。

このような状況のなか、当社グループは、南アフリカ共和国でスズキディーラー5店舗を運営しており、新車販売台数は合計3,089台(前年同期比12.5%増)、中古車販売台数は合計1,267台(前年同期比15.4%増)となり、前年同期に比して、販売台数及び売上ともに増加しております。

その結果、当第3四半期連結累計期間における業績は、売上高9,237百万円(前年同期比32.3%増)、営業利益165百万円(前年同期比0.7%減)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

① 資産

流動資産は、前連結会計年度末に比べて9.6%増加し、26,823百万円となりました。これはリース債権及びリース投資資産が2,135百万円増加したことなどによります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べて20.0%増加し、30,791百万円となりました。これはリース資産が3,140百万円増加したことなどによります。

その結果、総資産は、前連結会計年度末に比べて14.9%増加し、57,614百万円となりました。

② 負債

流動負債は、前連結会計年度末に比べて14.4%増加し、31,329百万円となりました。これはリース債務が3,570百万円増加したことなどによります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べて28.6%増加し、9,859百万円となりました。これはリース債務が2,150百万円増加したことなどによります。

③ 純資産

純資産は、前連結会計年度末に比べて8.9%増加し、16,425百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

中古車輸出事業につきましては、WEBサイトを中心としたBtoC販売の拡充、継続的なBtoB販売先の新規開拓、部品販売の強化に加え、弊社グループ会社からの仕入ルート拡充等により売上の拡大に努めてまいります。レンタカー事業につきましては、さらに既存出店エリア及び空白エリアへの新規出店を推進し、より利便性の高い店舗網を構築するとともに、安全・安心なサービスの提供をしてまいります。海外自動車ディーラー事業につきましては、新店舗の出店を計画することで、更なる売上拡大及び利益向上を図ってまいります。

なお、2024年11月11日に公表いたしました連結業績予想に変更はございません。今後何らかの変化がある場合は適切に開示してまいります。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

### (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,385,115	1,636,844
受取手形	65,482	79,321
売掛金	4,592,894	4,119,136
リース債権及びリース投資資産	12,571,533	14,707,372
商品及び製品	4,641,288	5,163,465
仕掛品	821	867
原材料及び貯蔵品	42,685	43,818
その他	1,375,782	1,329,096
貸倒引当金	△199,317	△256,263
流動資産合計	24,476,286	26,823,659
固定資産		
有形固定資産		
機械装置及び運搬具（純額）	5,612,254	6,357,147
リース資産（純額）	11,052,468	14,192,602
土地	4,087,294	4,122,165
その他（純額）	3,661,696	4,882,277
有形固定資産合計	24,413,713	29,554,192
無形固定資産		
のれん	39,568	35,414
その他	153,306	195,369
無形固定資産合計	192,875	230,783
投資その他の資産		
投資有価証券	248,713	243,201
長期貸付金	125,217	119,264
繰延税金資産	217,058	144,544
その他	539,466	575,888
貸倒引当金	△78,395	△76,674
投資その他の資産合計	1,052,059	1,006,223
固定資産合計	25,658,649	30,791,200
資産合計	50,134,935	57,614,859
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,337,144	1,307,465
短期借入金	6,900,000	7,280,000
リース債務	16,674,813	20,245,594
未払法人税等	499,572	355,863
契約負債	503,090	669,703
賞与引当金	178,082	113,867
その他	1,301,030	1,357,263
流動負債合計	27,393,734	31,329,757
固定負債		
リース債務	7,418,226	9,568,378
役員退職慰労引当金	16,542	17,776
資産除去債務	93,479	124,737
その他	136,630	149,063
固定負債合計	7,664,878	9,859,955
負債合計	35,058,612	41,189,712

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,349,000	1,349,000
資本剰余金	1,174,800	1,174,800
利益剰余金	7,407,252	8,137,172
自己株式	△291,848	△291,848
株主資本合計	9,639,204	10,369,124
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	8,641	3,990
為替換算調整勘定	△16,438	29,387
その他の包括利益累計額合計	△7,796	33,377
非支配株主持分	5,444,914	6,022,645
純資産合計	15,076,322	16,425,146
負債純資産合計	50,134,935	57,614,859

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
(四半期連結損益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
売上高	29,821,697	36,273,785
売上原価	23,006,803	27,665,304
売上総利益	6,814,893	8,608,481
販売費及び一般管理費	4,719,680	5,903,652
営業利益	2,095,213	2,704,828
営業外収益		
受取利息	11,361	20,587
受取配当金	4,712	4,237
為替差益	68,084	39,060
その他	25,936	21,895
営業外収益合計	110,096	85,780
営業外費用		
支払利息	140,888	204,747
貸倒引当金繰入額	—	65,405
その他	87	1,522
営業外費用合計	140,976	271,674
経常利益	2,064,333	2,518,934
特別利益		
固定資産売却益	—	69
特別利益合計	—	69
特別損失		
固定資産除却損	6,955	8,216
固定資産撤去費用	7,108	3,054
特別損失合計	14,063	11,270
税金等調整前四半期純利益	2,050,270	2,507,733
法人税、住民税及び事業税	599,515	798,920
法人税等調整額	74,362	74,011
法人税等合計	673,877	872,932
四半期純利益	1,376,392	1,634,801
非支配株主に帰属する四半期純利益	611,738	749,655
親会社株主に帰属する四半期純利益	764,654	885,146

(四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
四半期純利益	1,376,392	1,634,801
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	3,666	△4,897
為替換算調整勘定	9,843	45,825
その他の包括利益合計	13,509	40,928
四半期包括利益	1,389,902	1,675,729
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	778,141	926,320
非支配株主に係る四半期包括利益	611,761	749,409

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

(法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準等の適用)

「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」(企業会計基準第27号 2022年10月28日)、「包括利益の表示に関する会計基準」(企業会計基準第25号 2022年10月28日)及び、「税効果会計に係る会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第28号 2022年10月28日)を第1四半期連結会計期間の期首から適用しております。これによる、四半期連結財務諸表への影響はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費(のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。)及びのれんの償却額は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
減価償却費	4,714,957千円	6,005,868千円
のれんの償却額	4,647	4,694

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			合計	調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	中古車輸出 事業	レンタカー 事業	海外自動車 ディーラー 事業			
売上高						
外部顧客への売上高	8,399,779	14,441,626	6,980,291	29,821,697	—	29,821,697
セグメント間の 内部売上高又は振替高	35,917	267,076	—	302,993	△302,993	—
計	8,435,696	14,708,702	6,980,291	30,124,691	△302,993	29,821,697
セグメント利益	175,808	1,769,690	166,838	2,112,338	△17,125	2,095,213

(注) 1 セグメント利益の調整額△17,125千円には、のれん償却額△4,647千円、棚卸資産の調整額△12,477千円が含まれております。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報  
該当事項はありません。

II 当第3四半期連結累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			合計	調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	中古車輸出 事業	レンタカー 事業	海外自動車 ディーラー 事業			
売上高						
外部顧客への売上高	8,998,537	18,037,715	9,237,532	36,273,785	—	36,273,785
セグメント間の 内部売上高又は振替高	35,039	81,589	—	116,628	△116,628	—
計	9,033,576	18,119,305	9,237,532	36,390,414	△116,628	36,273,785
セグメント利益	88,065	2,428,344	165,668	2,682,077	22,751	2,704,828

(注) 1 セグメント利益の調整額22,751千円には、のれん償却額△4,694千円、棚卸資産の調整額27,445千円が含まれております。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報  
該当事項はありません。